

# Wind

Take  
Free

5  
2024

CHIRYŪ

かきつばた





## 多くの歌人・画家から愛されてきた「かきつばた」

愛知県の県花に指定、そして知立市の花でもある「かきつばた」。歴史は古く、「伊勢物語」の主人公である平安の歌人・在原業平ありわらのなりひらがその美しさに胸を打たれ歌を詠んだとされるのが知立の「かきつばた」だ。数々の歌人・画家のみならず多くの人を魅了してきた花を後世に残すべく活動している「八橋旧跡保存会」に、その歩みを聞いた。

# かきつばた



### 数々の作品に残された「かきつばた」。

東海道池鯉鮒ちりゅう宿の近く、知立市八橋町にある「八橋かきつばた園」。その名の通り、「かきつばた」の名勝地として知られる庭園だ。「かきつばた」は千年以上前から自生していたといわれており、日本人にとってなじみ深い花のひとつ。現在発行されている、五千円紙幣の裏面に描かれているのも「かきつばた」だ。



「八橋かきつばた園」には在原業平像があり、歌を詠んだ経緯なども紹介されている。

ここ八橋町は古くから歌枕の地として、多くの文人墨客などに親しまれてきた。「在原業平が東下りの途中で八橋を訪れ、歌を詠んだと伝わっています」そう教えてくれたのは、「八橋旧跡保存会」



歌川国貞「八つはしの図」(所蔵/提供:知立市歴史民俗資料館)

の会長 岩堀秀治さんだ。平安時代の歌人・在原業平は、八橋の地で咲き乱れる「かきつばた」に魅了され、「からころもきつつなれにしつましあれば、はるばるきぬるたびをしぞおもふ」と、「かきつばた」の5文字を各句の頭に置き、詠んだと伝わる。この歌は「伊勢物語」や「古今和歌集」で紹介され、八橋の「かきつばた」は一躍脚光を浴びた。また、業平を恋い慕って都から八橋まで追いかけてきた「杜若姫伝説」も残る。ほかに松尾芭蕉や棟方志功、山下清などがこの地を訪れ、「かきつばた」を作品に残している。



「かきつばた」は種(写真右下)を直接池に蒔(ま)くのではなく、種を育てて苗にしてから池に補植をする。

### 「かきつばた」を守り、残すために結成。

「八橋旧跡保存会」は昭和29年(1954年)に設立。「八橋かきつばた園」の「かきつばた」の保存や、育成のための活動をメインに行っている。会員は八橋町内役員のOBや、町内出身の市議会議員などで構成。現在は30名ほどで活動しています。作業は一年を通して行い、イベント出店などをすることもあり、また「かきつばた」の苗の補植もしている。また、4月から5月にかけては「史跡八橋かきつばたまつり」の準備や運営、片付けなども行う。「過去には、会員がオオスズメバチに襲われたり、夏場には熱中症で倒れたりなんてこともありました」と岩堀さんは苦笑い。それでも「八橋かきつばた園」にある16面の池で、「かきつばた」の保存活動に尽力している。

「かきつばた」は、花しょうぶ、あやめと間違えられることも多い。岩堀さんは「かきつばた」の見分け方を、「花びらの中央に白い線がスッと一本入っているのが特徴です」と教えてくれた。



池などの水辺に咲く「かきつばた」。花言葉は「幸せが訪れる」「高貴」「思慕」。

知立市八橋町出身。元町内会役員で、平成28年(2016年)より「八橋旧跡保存会」の会員に。今年4月、会長に就任。年間を通して「八橋かきつばた園」の保存・育成活動へ積極的に参加。令和3年(2021年)には、冊子「かきつばたの名勝地 三河国八橋」の再編集にも携わり、市内の中学校へ500冊を寄贈した。

八橋旧跡保存会  
会長

岩堀 秀治  
Iwahori Hideji



「かきつばた」は無量壽寺を囲むように、16面の池ごとに觀賞できる。また、「史跡八橋かきつばたまつり」期間中の日没から21時までは、毎日ライトアップを開催。



「かきつばた」は無量壽寺を囲むように、16面の池ごとに觀賞できる。また、「史跡八橋かきつばたまつり」期間中の日没から21時までは、毎日ライトアップを開催。



「史跡八橋かきつばたまつり」期間中に会場で販売される「本家西尾八ッ橋 抹茶」と、限定商品「かきつばたの香り」(各5個入300円)。※パッケージは昨年のデザインです。



会場の「八橋かきつばた園」は、日本で唯一の回遊式かきつばた園。庭園面積11,130㎡、池面積1,786㎡に、約3万本の「かきつばた」が咲く、知立の「かきつばた」の名勝地。「かきつばた」のみの庭園としては、国内最大級となる。まつりの詳細や開花情報はWebサイトをチェック。

### 史跡八橋かきつばたまつり

開催日/～5月17日(金)  
会場/八橋かきつばた園  
お問合せ/☎0566-83-1111(知立市観光協会)  
※土・日曜、祝日休  
☎0566-55-6302(知立市観光交流センター)  
※火・水曜休  
三河線三河八橋駅下車 徒歩約8分



「かきつばた」だったが、さらなる苦難が続く。全国で求められたコロナ禍による外出の自粛だ。令和2年(2020年)、約70年前の開催以降、初めて「史跡八橋かきつばたまつり」が中止に。手塩にかけ育ててきた「かきつばた」は、一般客に見られることなく花を散らせた。その後、令和3年(2021年)から昨年までは規模を縮小して開催した。

「かきつばた」は、平成29年(2017年)の「ゆるキャラグランプリ」で2位を受賞。グッズも多数展開。知立市観光交流センターなどで購入できる。



「ちりゅっぴ」をはじめ、知立市内には「かきつばた」のデザインが各所に。「かきつばた」のカラーマンホールが設置されているところもある。



PRESENT▶P13

## 病気やコロナ禍を乗り越え、 従来通りのまつり開催へ。

「かきつばた」だったが、さらなる苦難が続く。全国で求められたコロナ禍による外出の自粛だ。令和2年(2020年)、約70年前の開催以降、初めて「史跡八橋かきつばたまつり」が中止に。手塩にかけ育ててきた「かきつばた」は、一般客に見られることなく花を散らせた。その後、令和3年(2021年)から昨年までは規模を縮小して開催した。

「ちりゅっぴ」は、平成29年(2017年)の「ゆるキャラグランプリ」で2位を受賞。グッズも多数展開。知立市観光交流センターなどで購入できる。



「川で溺れた子どもを思って八つの橋をかけた」という逸話(P6)に登場する橋は現存していないが、「八橋かきつばた園」内には昔の橋を模して作られた橋がある。

「かきつばた」が病気に。かつての景色を目指して。



「かきつばた」をモチーフにした知立市のマスコットキャラクター「ちりゅっぴ」。「史跡八橋かきつばたまつり」などイベントで会えることも。



タイミングが合えば「かきつばた」とつじや藤が同時に咲く光景も見られる。



八橋旧跡保存会は県の指導の下、薬剤散布や苗の補植などの対策を行っている。

YouTubeでインタビュームービー公開中!  
また、Instagram・Facebookで情報配信中!



「八橋には地名の元になった逸話があります」と、住職は内容を教えてくれた。昔、女手ひとつで子ども2人を育てる母親がいた。仕事へ出かけた母親に会いたくなくなった兄弟は、母のもとへ向かう途中、川を渡ろうとして溺れてしまった。悲しんだ母親は仏門に入り、子どもたちの菩提を弔い続けたところ、夢で告げがあった。翌朝、川に行くと流れついた材木があり、これらを集めて、互い違いに八枚の板で橋を架けた。この話から「八橋」という地名となったそうだ。また、境内には子どもたちを弔う墓がある。

ある親子の話から、「八橋」と呼ばれるように。



本堂北側にある「二児の墓」は、逸話に登場する兄弟を弔ったものと伝わる。

無量壽寺には八橋にまつわる貴重な文化財が多数保管されており、それらを収蔵するために造られたのが「八橋史跡保存館」だ。館内には、知立市が所蔵する尾形光琳作の「燕子花図屏風」(複製)や、「八橋時給螺鈿硯箱」(複製)など、「かきつばた」の歴史や文化に関する資料も展示されている。収蔵されている方巖売茶翁の竹製笈は本物です。これを実際に背負って旅をしたというのは驚きです。ね」と住職。ほかにも無量壽寺の境内には芭蕉連句碑

### 八橋にまつわる文化財数十点を展示・解説。

や杜若姫供養塔など、「かきつばた」に関連するスポットが残されている。訪れた際には「かきつばた」だけでなく、こちらにも足を運んで歴史を感じてほしい。



創立は奈良時代の慶雲元年(704年)で、山号は「八橋山」という。本堂には、「本家西尾八ッ橋」西尾為治寄贈の須弥壇(しゅみだん)があり、「かきつばた」の装飾が輝く。

**無量壽寺**  
知立市八橋町寺内61-1  
☎0566-81-4028  
三河線三河八橋駅下車 徒歩約8分



八橋史跡保存館は、4月～6月の9時～16時まで開館。月・金曜日休館(史跡八橋かきつばたまつり期間中は17時までで無休)。観覧料は大人(高校生以上)150円、小・中学生70円。

昭和32年(1957年)知立市八橋町生まれ。大学を卒業後、一般企業に就職し現在も在職中。臨濟宗妙心寺派本山などで修行の後、平成27年(2015年)に9代目住職に。施餓鬼や盆・彼岸などの各供養、葬儀や年忌を執り行うほか、毎年4月29日には在原業平毎歳忌(まいさいき)を行う。また、八橋旧跡保存会の活動に参加することもある。

無量壽寺 住職

**八橋 紹寛**

Yatsuhashi Jokan



松尾芭蕉が鳴海の下里知足(しもさとちそく)と詠んだといわれる2句を刻んだ連句碑(写真左)と、業平を恋慕って八橋まで追いかけたが、会えずに身を投げたという杜若姫を弔った供養碑(写真右)が残る。

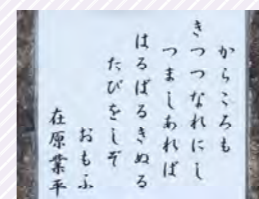


知立市八橋町寺内61-1(無量壽寺・八橋かきつばた園内)  
三河線三河八橋駅下車 徒歩約8分

知立の「かきつばた」にまつわる市指定文化財。

芭蕉連句碑・杜若姫供養塔

在原業平が「からころも…」の歌を詠んだ場所と伝わる「落田中(おちたなか)」の一松(ひとつまつ)。当時は周囲にかきつばたが咲き乱れており、「伊勢物語」の文中には「沢のほとりの木のかげにおりて」と書かれている。



知立市八橋町大流27-93  
三河線三河八橋駅下車 徒歩約13分



業平が立ち寄り、「かきつばた」の歌が詠まれた地。

かきつばた園

知立の「かきつばた」を救った、無量壽寺・方巖売茶翁。

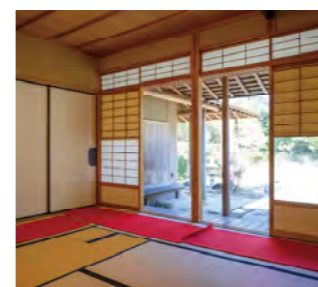
国内最大級の「かきつばた」のみの庭園は、ひとりの人物によって造られ、守られたものだった。



現在の「八橋かきつばた園」の中心にある寺「無量壽寺」。この寺が、「八橋かきつばた園」の中にある理由をご存知だろうか。「方巖売茶翁」がこの無量壽寺を再建して、「かきつばた」の庭園を造ったと伝えられています」と教えてくれたのは、無量壽寺の住職「八橋紹寛」さんだ。歴史はさかのぼること200年余り。煎茶を売って生活していた方巖売茶翁という僧侶が、江戸時代の文化9年(1812年)に無住となり廃れていた無量壽寺を訪れ、再興させたのだ。その際に境内を整備し、「かきつばた」が咲き誇る庭園へと作り替えた。これが現在の「八橋かきつばた園」となって、受け継がれている。方巖売茶翁は、庭園を野点の煎茶ができるよう作り替えており、池や露地を散歩できる回遊式にしたのが特徴だ。また、当時は見晴らしが良く、三河富士と呼ばれる村積山や逢妻川などの



方巖売茶翁が茶道具一式を入れて背負っていた「竹製笈(たけせいおい)」。



「八橋かきつばた園」内にある茶室「燕子庵」。



景色が見えるよう設計された庭園だった。現在は茶室「燕子庵」が設置され、茶室から「かきつばた」を眺めることができる。4月27日～5月12日は、茶会も開催される。

東海道39番目の宿場町で、  
グルメ散歩を楽しもう。

## 01 濃厚な旨味を感じる フワフワ卵サンド。

店名の由来は、池鯉鮒(ちりゅう)宿が東海道五十三次の39番目の宿場町であることから。看板メニューの卵サンドは、西尾市の「吉良農場」から毎日仕入れる「うまみ卵」を3つ使用しており、食べ応え抜群。注文が入ってから焼くため、フワフワの食感が堪能できます。また、手作りのケーキも常時数種類が並び、訪れるたびにいろいろな味を楽しめます。



「ふわふわ卵サンドランチ(1,650円)」。食べきれない方には、持ち帰り用パック(10円)もあります。

店で焼き上げる「バスクチーズケーキ(500円)」。

### thirty nine cafe (サーティナインカフェ)

知立市西町西4 ☎0566-84-3378  
9:00~17:30(ラストオーダー) ※土・日曜・祝日は8:00~ 席は2時間制 水曜、第1・3火曜休



## 02 昔ながらの手焼きで作る 元祖「あんまき」の老舗。

知立銘菓「あんまき」は明治22年(1889年)頃、先祖が焼菓子の「二つ折り」にあんこを入れたことが発祥。昔ながらの製法を守り、一枚一枚手巻きした「あんまき」は、表面はパリッと香ばしく、ふんわりとした食感が特徴。冷めても美味しくただけですが、店頭では美味しく食べるコツも教えてくれます。また、通常の焼印のほかに、ちりゅうびの焼印を押した「あんまき」も販売中です。



鉄板で焼きたての皮に、あんをくるっと手巻きするのは職人技。

「あんまき」は、黒あんと白あんの2種類(各200円)。

### 小松屋本家

知立市西町西83 ☎0566-81-0239 8:00~19:00 火曜休



## 03 趣ある邸宅で、 旬の食材に舌鼓。

建物は幕末の大老・井伊直弼の彦根藩御殿医をしていた澤崎約老(さわさきやくろう)氏の旧家で、福井県にあった築約120年の邸宅を移築。古民家の風情が残る、落ち着いた雰囲気の内です。「喜びの追求」をテーマにもてなすのは、季節に合わせた旬の料理。大小宴会や、各種お祝い事、法事などさまざまなシーンで利用できます。



「季節のけやき会席(3,850円)」。飲み放題付プランは5,500円。

### 和食酒家 縁(えん)

知立市宝3-14-5 ☎0566-83-9292  
11:00~14:00、17:00~21:00(ラストオーダー) ※夜は不定休、予約のみ受付



旬の刺身や天ぷらなどがセットの「お刺身御膳(2,530円)」。

人と集まる時に  
よく利用します



## 04 最後の一滴まで 飲み干したい一杯。

ランチのみの営業ながら、客足が絶えない名店。自慢のチャーシュー「真貴肉夢(しんきろーむ)」は、41年継ぎ足したタレに漬け込み、唯一無二の味を実現しています。ラーメンのスープは鶏ガラと豚骨、魚介類がベースの醤油味。「最後の一口が一番美味しい」を目指して作る、飽きのこない味わいです。



贈答用にも最適な「真貴肉夢10個入り(6,600円)」は要予約。

トトロのチャーシューが絶品です!



「知立らーめん『雅』(1,300円)」ほか、ラーメンを注文すると「にぶたんライス」がセットに。



### 知立らーめん

知立市広見3-58 ☎0566-83-1060  
11:00~14:00(ラストオーダー)  
月曜休



## 05 全国的にも珍しい、 多宝塔を有する大社。

創建は第12代景行(けいこう)天皇の時代。熱田神宮や三嶋大社と並ぶ東海道三社に数えられています。平安時代に建立、室町時代に再建された「多宝塔」は、仏塔のため神社の境内にあることは非常に珍しく、国の重要文化財に指定されています。また、5月15日~6月9日には「花しょうぶまつり」が開催され、境内周辺が鮮やかな紫色に彩られます。



例祭は毎年5月3日に行われ、今年には山車文楽やからくりが奉納される本祭を挙げる。

### 知立神社

知立市西町神田12 ☎0566-81-0055



### イベント情報

5月2日(木)・3日(金・祝)

#### 知立まつり

■場所/知立神社ほか

5月3日(金・祝)

#### 知立ドリームマルシェ

■場所/知立駅前暫定広場

~5月17日(金)

#### 史跡八橋かきつばたまつり

■場所/八橋かきつばた園

5月15日(水)~6月9日(日)

#### 知立公園花しょうぶまつり

■場所/知立公園花しょうぶ園・知立神社

- 知立駅 徒歩約4分
- 池鯉鮒宿本陣跡 徒歩約9分
- 知立神社 徒歩約6分
- 知立古城址 徒歩約20分
- 知立市歴史民俗資料館 徒歩約1分
- 新地公園 徒歩約11分
- 知立駅 徒歩約11分

### 名鉄名古屋駅~知立駅へのアクセス

●名鉄名古屋本線特急に乗車 約20分

●片道運賃: 570円

人口: 72,187人(2024年3月、知立市調べ)  
知立市は愛知県のほぼ中央に位置し、かつては「池鯉鮒」という地名で東海道39番目の宿場町でした。国道1号線と23号線をはじめ、鉄道面など交通網が充実しており、名古屋へのアクセスも良好です。



●コンビニエンスストア ●ガソリンスタンド

## 知立市

ちりゅうし



## リアル謎解きゲーム ～レールの先の景色2024～

■設定期間／～11月4日(月・休)

名鉄電車で沿線の駅や街へ行き、数々の謎を解きながら物語を進める謎解きゲーム第3弾が開催中です。ある駅で駅員をしているあなたに、お世話になった元駅長から届いた謎のメッセージ。それを解きながら、新しい出会いを求めて特別な旅をお楽しみいただけます。参加には、「謎解きゲーム 1DAYフリーきっぷ」を購入し、引換箇所キットと引き換え、LINEを登録してスタート。所要時間の目安は5～7時間、午前中からのプレイがオススメです。さあ、名鉄沿線で“出会いの旅”へ出かけよう。



詳しくはこちら！

## 春の西尾・蒲郡ぐるっと満喫キャンペーン

■設定期間／～7月7日(日)

西尾と蒲郡を楽しむ「春の西尾・蒲郡ぐるっと満喫キャンペーン」が今年もスタート。きっぷは、「西尾のスイーツきっぷ」「西蒲線のランチきっぷ」「西蒲線 満喫きっぷ」の3種類。いずれにも、西尾観光案内所で参加できる抽選券がつきます。専用パンフレットのMAPには、まち歩きを楽しむスポットだけではなく、モデルコースや撮影スポットも紹介。おトクなきっぷを使って、西蒲線の日帰り旅をのんびりお過ごしください。



詳しくはこちら！

## 名鉄御朱印めぐり

■設定期間／～7月31日(水)



詳しくはこちら！

おトクなきっぷで神社やお寺を巡る「名鉄御朱印めぐり」が今年も開催中です。「名鉄御朱印めぐりスターターきっぷ」は、名鉄電車全線乗り放題の1DAYフリーきっぷ、きっぷ購入者限定の特別御朱印がいただける頒布券(別途、初穂料が必要)、寺社周辺でおトクにお楽しみいただける散策クーポン、そして「名鉄オリジナル御朱印帳」がセットに。新緑に包まれた名鉄沿線の風景を楽しみながら、神社やお寺へ参拝に出かけてみませんか？

## 5月の名鉄のハイキング

スタート受付時間／8:30～11:00 ※指定時刻までにスタート受付駅にお越しください。

5/11(土)・12(日)

岡崎伝統の八丁味噌を味わい、東岡崎駅新商業施設を巡るコース

■受付／名古屋本線矢作橋駅



5/25(土)・26(日)

松並木を抜けて、知立公園花しょうぶまつりを巡るコース

■受付／名古屋本線知立駅



5/18(土)・19(日)

森林公園で樹木や緑にふれあうコース

■受付／瀬戸線尾張旭駅



「名鉄CentX」のアプリ、またはスタート受付で配付する紙のコース地図を手にお楽しみください。



詳しくはこちら！



## おでかけNEWS

### でんしゃ旅 日間賀島 知多牛&魚醤焼き・海鮮

■設定期間／～6月30日(日)

名古屋から約1時間の離島リゾート「日間賀島」で、知多の誇るブランド牛・知多牛ステーキと海鮮魚醤焼き、茹でタコなどのグルメが味わえる、おトクなプランが今年も登場！名鉄電車全線フリーきっぷに、名鉄海上観光船(河和港～日間賀島港・篠島港間フリー)の乗船券、日帰り昼食または1泊2食がセットになっています。また、レンタサイクルなどの割引特典を使って、島内観光もお楽しみいただけます。6月までの期間限定プランで、「日間賀島」の旬の料理をたっぷりどうぞ堪能ください。

※当広告からのお申込みは承っておりません。詳しくは専用パンフレットをご覧ください。



詳しくはこちら！



※茹でタコ、旬魚のお造りは4人前、魚醤焼きは2人前です。茹でタコは、人数により切りタコでの提供となります。

### いいかも! 半田

■発売・設定期間／～2025年3月31日(月)

伝統の味と製法を受け継ぐ醸造品の宝庫・半田の観光には、下記2つのきっぷがおトクで便利です。「半田散策きっぷ」は、名鉄電車往復割引乗車券、半田赤レンガ建物常設展示室入場券、カブトビール・日本酒・名店の和菓子など、10商品から選ぶことができるお土産引換券2枚がセットに。「半田グルメきっぷ」は、上記内容に知多牛を使用した料理や知多半島で獲れた地魚の寿司など、6店舗から選べるランチチケットがついています。今年度は、お土産引換券やランチチケットの対象店舗を増やして、2種類のきっぷを充実させました。半田が育ててきた発酵文化のスポットを巡り、自慢のグルメを堪能して、半田の魅力をご満喫ください。



詳しくはこちら！



詳しくはこちら！

※どうぶつの体調により、イベント内容が変更・中止になる可能性があります。

### ビーチランド&おもちゃ王国に「ふれあいどうぶつ館」がオープン!

■期間／～6月30日(日)

この春、南知多ビーチランド&南知多おもちゃ王国にオープンした「ふれあいどうぶつ館」。ハムスターやハリネズミ、ヘビやトカゲなどの爬虫類をさわったり、モルモットやウサギにはエサをあげる体験もできます。また、ボールパイソン(ヘビの一種)を首に巻き、ご自身のカメラで記念撮影ができる特別イベントも開催。さらに、リニューアルした海洋館内の魚類展示エリア「Let's Dive!!」では、光や映像を使った幻想的な空間をお楽しみいただけます。子どもも大人も満足できる体験型施設に、ぜひ足を運んでみてください。

PRESENT▶P13

# 名鉄沿線MAP



- ### 名鉄沿線の公園スポット
- 1 オアシスパーク
  - 2 138タワーパーク
  - 3 フラワーパーク江南
  - 4 庄内緑地
  - 5 愛知県森林公園
  - 6 大高緑地
  - 7 雁宿公園
  - 8 岡崎市東公園
  - 9 愛知こどもの国
  - 10 東三河ふるさと公園

## 5月の名鉄沿線イベントカレンダー

~5/6 (月・休)	<b>1 ベルギービールウィークエンド 2024名古屋</b>	■場所/久屋大通公園 エディオン久屋広場、エンゼル広場 ■瀬戸線栄町駅下車 徒歩約8分
~5/6 (月・休)	<b>2 デンパークフラワーフェスティバル</b>	■場所/安城産業文化公園デンパーク ■西尾線桜井駅または南桜井駅からあんくるバス「デンパーク」下車 ※土日祝は名古屋本線新城駅から名鉄バスもあり
5/18 (金)~6/23 (日)	<b>2 アーリーサマーフェス</b>	
5/10 (金)~6/9 (日)	<b>3 春のローズフェスティバル</b>	■場所/ぎふワールド・ローズガーデン ■広見線新見駅からさつきバス「ぎふワールド・ローズガーデン」下車、または明智駅下車 徒歩約25分 ※日祝はさつきバス運休、土日祝は明智駅からKバスあり
5/11 (土)・12 (日)	<b>4 能見神明宮大祭</b>	■場所/能見神明宮周辺 ■名古屋本線東岡崎駅から名鉄バス「神明社前」下車 徒歩約5分
5/11 (土)~10/15 (日)	<b>5 ぎふ長良川の鶺鴒</b>	■場所/岐阜市長良川河畔 ■名古屋本線名鉄岐阜駅から岐阜バス「長良橋」下車 徒歩約1分
5/25 (土)・26 (日)	<b>6 豊川市民まつり おいでん祭</b>	■場所/豊川公園一帯 ■豊川線諏訪町駅下車 徒歩約5分

※上記は4月22日現在のものです。最新の情報は公式サイトなどでご確認ください。

## 東岡崎駅直結の商業施設「SWING MALL」が開業!

東岡崎駅に直結した便利な商業施設「SWING MALL」が4月25日に誕生。物販店や飲食店、サービス店など、毎日をより充実させる17店舗が揃った、気軽にお立ち寄りいただける施設です。オープニングイベントとして5月12日までの期間中は、200円(税込・合算不可)以上のお買い上げで、スクラッチカードが1枚もらえるキャンペーンを開催。次回使えるクーポン券やオリジナルグッズがその場で当たります。また、近くにある六所神社の手水舎の音、岡崎の花火の音、東岡崎駅の車掌の笛の音など、地域の特徴的な7種類の環境音を使用した「SWING MALL」オリジナルのサウンドロゴを館内で放送。ぜひ耳を澄ませて、岡崎ならではの音色をお聴きください。



詳しくはこちら!

# SWING MALL



## 栄エリアに中国料理の新業態「LIANHUA -リアンファ-」がオープン!

4月に全面開業された中日ビルの3階に、ランチやカフェ、ディナータイムにご利用いただける中国料理の「LIANHUA」がオープン。本格飲茶や広東・四川料理の老舗として御殿場で長年愛される「名鉄菜館」の人気メニューや、オーダー毎にロケット釜で焼き上げる自家製叉焼、丸鶏、鴨、牛肉など、伝統技法は守りながらもジャンルに囚われない中国料理がご賞味いただけます。新たなにぎわいをもたらす栄エリアで、ここにしかない「居心地、雰囲気の良い」を体現したリアンファスタイルな時間を提供します。



詳しくはこちら!



meiteisu  
名鉄百貨店

名鉄百貨店  
5月の催事情報

本店  
[本館]  
7階催場

~6日(月・休)	サンエックス90周年 うちのこたちの大展覧会 たればんだ・リラックマ・すみっぐらし〜みんなの生まれたところの話〜
8日(水)~14日(火)	第2回 めいてつ パン&スイーツまつり
15日(水)~20日(月)	婦人服・服飾雑貨 夏の理由ありお買得市 全国逸品掘り出しきもの市
22日(水)~27日(月)	第55回 圓照寺門跡 山村御流いけばな展
29日(水)~6月4日(火)	第51回 山形県の観光と物産展

※都合により、変更・中止となる場合がございます。

# Wind Information

## 今月のプレゼント

1

P4  
掲載



知立市観光交流センターより  
「ちりゅっぴマスキングテープ&  
ふせん」を10名様に

2

P7  
掲載



小松屋本家の  
「あんまき(5本)」を5名様に

※店舗でのお渡しとなります。

3

P9  
掲載



南知多ビーチランド&  
南知多おもちゃ王国の  
視察入園券をペア5組に

※有効期限(2024年9月末)内に1回のみ入園いただけます。

応募方法

名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。  
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。  
▶締切: 5月20日(月)

プレゼントへの  
ご応募はこちら



## S | N | S | で | 発 | 信 | 中 | !

Precious Stories取材時の様子や、リアルタイムなおでかけ情報など、誌面ではご紹介できなかったおすすめ情報を、InstagramとFacebookにて毎週配信。また、YouTubeではかきつばたに携わる岩堀さんのインタビュームービーを公開しています。ぜひフォロー、登録の上、お楽しみください!

Instagram



名鉄Wind

Facebook



名鉄Wind

YouTube



名古屋鉄道

6月号のPrecious Storiesは「春日井サボテン/味美駅」です。6月1日の発刊をお楽しみに!

## 今月の名鉄グループ提供番組

※番組内容が変更となる場合がございます。

Finder TRIP

[東海テレビ]  
金曜22:52より放送

3日・10日・17日・24日・31日  
御嵩編



[中京テレビ]  
土曜11:40より放送

4日・11日・18日・25日  
半田市編



[CBCテレビ]  
日曜12:54より放送

5日・12日・19日・26日  
※5日のみ、12:54~14:00にて放送



[ぎふチャン]  
水曜21:56より放送

1日・15日 レンゲと近代養蜂  
8日・22日 鶺鴒  
29日 傑作選

〈プライバシーポリシーについて〉お客様の個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。

また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。

※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイトなどでご確認の上、おでかけください(すべて2024年4月22日現在のものです)。掲載価格はすべて税込価格です。QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

メイジノオト  
Meiji-Note

乗物編

「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関わる情報をお届けするコーナーです。

### 第26回 ~乗り物の音にも注目! 京都市電編~

京都市電は明治28年、第4回内国勧業博覧会の会場輸送の「足」となるべく開業した電車で、明治村では明治43年~44年に製造された車両を動態展示しています。乗車し体感していただくのはもちろん、村内を散策していても聞こえるふたつの音もお楽しみください。大きくカンカンと響くのは運転手が鳴らす警鐘、小さくチンチンと響くのは車掌が鳴らす確認の鐘の音。運転手は運転に干渉しないよう足のペダルを踏み、車掌は紐を引くことで鐘を鳴らしています。景色を楽しむだけでなく音色にも耳を傾けてみてくださいね。



明治をみつめる。  
①をみつける。

メイジノオト  
Meiji-Note

